



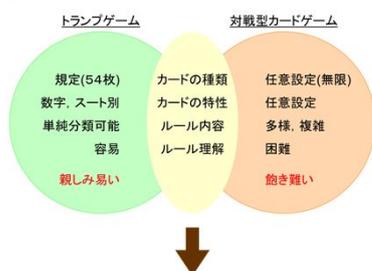
## 再資源化や環境行動を推進するための教育・啓発ツールの開発

総合理工学部 准教授 吉延 匡弘、教授 吉原 浩

気候温暖化や海洋プラスチックなどは、非常に深刻な地球規模の問題です。このような環境問題は、私たち人間の活動によるところが大きいので、環境に調和した科学技術を用いるとともに、それを支えて発展させるための環境教育も重要になります。環境教育は、大人になってから学び、考え、活動を行うというのではなく、子供の頃から家庭や学校（教育機関）で関連する活動を体験しながら、知識、技術、行動方を吸収していくことが効果的であると考えています。

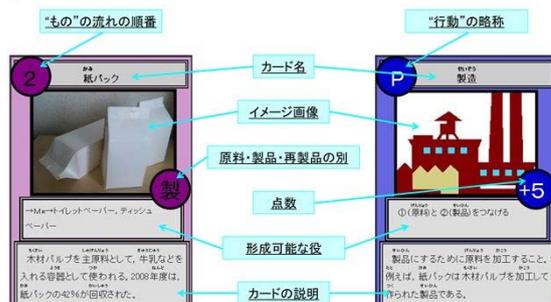
資源循環プロセス工学研究室では、効果的な環境教育を実践するための取り組みとして、低学年児童から教材として使うことができるような、各種の材料や製品の再利用と再資源化をテーマとしたカードゲームの製作を行っています。また、ごみを分別する、使わない照明を消す、水を出しっぱなしにしないなど、私たちが日常生活の中で実践できる環境行動を幅広く意識してもらうためのピクトグラムの作成に取り組んでいます。

### 既存カードゲームの調査・分析

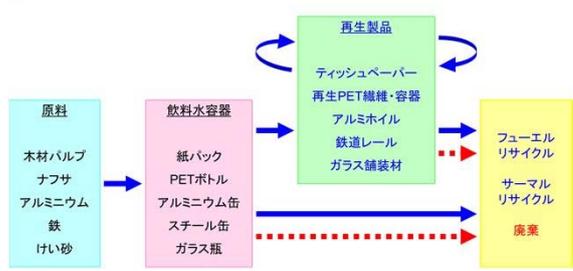


画者の特色を活かしたゲーム

### カードのデザイン



### カードゲームのシステム



### カードゲームのルール・遊び方

役作り＝“流れ”形成の例

